

## 内分泌・代謝内科学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Horie I, Abiru N, Hongo R, Nakamura T, Ito A, Haraguchi A, Natsuda S, Sagara I, Ando T, Kawakami A. Increased sugar intake as a form of compensatory hyperphagia in patients with type 2 diabetes under dapagliflozin treatment. *Diabetes Res Clin Pract.* 135:178-184, 2017. (IF: 3.639)
2. Imaizumi M, Ohishi W, Nakashima E, Sera N, Neriishi K, Yamada M, Tatsukawa Y, Takahashi I, Fujiwara S, Sugino K, Ando T, Usa T, Kawakami A, Akahoshi M, Hida A. Thyroid dysfunction and autoimmune thyroid diseases among atomic bomb survivors exposed in childhood. *J Clin Endocrinol Metab.* 102(7):2516-2524, 2017. (IF: 5.455)
3. Ikeoka T, Otsuka H, Fujita N, Masuda Y, Maeda S, Horie I, Ando T, Abiru N, Kawakami A. Thyroid Storm Precipitated by Diabetic Ketoacidosis and Influenza A: A Case Report and Literature Review. *Intern Med.* 56(2):181-185, 2017. (IF: 0.815) \*
4. Ando T, Nakaji K, Akeshima J, Umeda M, Haraguchi A, Horie I, Mori M, Kawakami A: Putative Infundibular and Pituitary Involvements of SAPHO syndrome. *Endocrine Practice Clinical Case Reports.* 3(2): e158-161, 2017.
5. Takeoka A, Tayama J, Kobayashi M, Sagara I, Ogawa S, Saigo T, Hayashida M, Yamasaki H, Fukudo S, Shirabe S. Psychological effects of *Helicobacter pylori*-associated atrophic gastritis in patients under 50 years: A cross-sectional study. *Helicobacter.* 22(6), 2017. (IF: 3.429)

#### B 邦文

##### B-a

1. 福原視美, 林田雅希, 小川さやか, 相良郁子, 前田真由美, 大坪敬子, 古林正和. 日本人大学生における Personality 特性と BMI との関連について(共著). *Campus Health.* 54(1):232-234, 2017.

##### B-b

1. 堀江一郎, 阿比留教生, 吉田 敦, 三浦清徳, 増崎英明, 川上 純. 妊娠糖尿病とグルカゴン分泌異常. *糖尿病と妊娠.* 17(2): 84-89, 2017.
2. 阿比留教生. 病因と診断(第 1 回) 1 型糖尿病の病因 HLA-class II 遺伝子と primary autoantibody. *プラクティス.* 34(4):381-384, 2017.
3. 阿比留教生. 特集 二次性糖尿病といかに向き合うか がん免疫療法: ヒト型抗 PD-1 モノクローナル抗体に伴う 1 型糖尿病. *月刊糖尿病.* 9 (8) : 96-101, 2017.
4. 阿比留教生. 病因と診断(第 2 回) 1 型糖尿病の病因 真犯人とそのトリックは?. *プラクティス.* 34 (5) : 500-503, 2017.
5. 阿比留教生. 病因と診断(第 3 回) 1 型糖尿病の病因 環境因子、新たな展開. *プラクティス.* 34 (6) : 629-633, 2017.
6. 阿比留教生. 特集 1 型糖尿病の最前線 1 型糖尿病の発症機序解明はどこまで進んだか? 内分泌・糖尿病・代謝内科. 45(6):436-440, 2017.

##### B-d

1. 藤田文彦、三浦伊代、樋口則英、山野修平、世羅至子、山口大樹、久松徳子、稲岡奈津子、松永典子、田嶋真理子、田島純子：長崎大学病院及び長崎西彼地区の NST 活動状況について～第 7 回長崎西彼 NST 研究会のアンケート結果～. *長崎医学会雑誌* 92 巻 1 号別冊 (2017)

### 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	4	4	1	33

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
阿比留教生 ・准教授	学術評議員・幹事・専門医認定委員会委員	日本糖尿病学会

阿比留教生 ・准教授	学術評議員	日本糖尿病肥満動物学会
阿比留教生 ・准教授	学術評議員・チェックポイント阻害療法委員会 委員	日本臨床免疫学会
阿比留教生 ・准教授	世話人	1型糖尿病研究会
阿比留教生 ・准教授	委員	日本学術振興科学研究費専門委員会
阿比留教生 ・准教授	幹事	長崎県糖尿病対策推進会議
阿比留教生 ・准教授	委員	長崎県糖尿病検討委員会
阿比留教生 ・准教授	委員	長崎県糖尿病性腎症重症化予防事業推進会議
阿比留教生 ・准教授	委員	健康ながさき 21 推進会議小委員
阿比留教生 ・准教授	委員	長崎市ストップ CKD ネットワーク会議
阿比留教生 ・准教授	会長	日本糖尿病協会長崎分会つるの会
阿比留教生 ・准教授	指導医・運営委員	長崎県小児糖尿病ことのうみ
阿比留教生 ・准教授	小児慢性特定疾患指定医	長崎市
宇佐俊郎・准教授	長崎県原子力災害医療ネットワーク検討会委員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	長崎県原子力災害医療ネットワーク検討会作業 部会主査	長崎県
宇佐俊郎・准教授	佐賀地区原子力災害医療ネットワーク検討会委員	佐賀県
宇佐俊郎・准教授	長崎大学医師会理事 長崎大学医師会	長崎大学医師会
宇佐俊郎・准教授	在外被爆者支援事業関係医療調整会議構成員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	評議員	日本内分泌学会
宇佐俊郎・准教授	社会保険診療報酬支払基金審査委員	長崎県
宇佐俊郎・准教授	福島県甲状腺検査支援合同委員会委員	福島県
古林正和・准教授	役員	日本糖尿病協会長崎分会つるの会
安藤隆雄・講師	長崎県指定難病審査会委員	長崎県指定難病審査会
堀江一郎・助教	評議員	日本内分泌学会
原口 愛・助教	九州支部評議員	日本内分泌学会
世羅至子・講師	副会長	日本糖尿病協会長崎分会つるの会
世羅至子・講師	委員	長崎県糖尿病検討委員会
世羅至子・講師	世話人	長崎糖尿病地域医療研究会
相良郁子・助教	評議委員	日本内分泌学会九州地方会

## 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	診療録直結型糖尿病データベース構築に向けた病院への情報システム導入と、システムを用いた情報収集の管理業務
阿比留教生 ・准教授	国立研究開発法人国立国際医療研究センター	分担	J-DREAMS コホートを利用した糖尿病患者の合併症進展に関する縦断研究
阿比留教生 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） “パイオニア転写因子”IRF4 を標的にした 1 型糖尿病の治療探索
古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) デュアルスキャンを用いた大学生における内臓脂肪量の変化に関する研究
古林正和・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ”パイオニア転写因子”IRF4を標的にした1型糖尿病の治療探索
安藤隆雄・講師	MDS	代表	遺伝性尿崩症における WFS1 遺伝子変異
相良郁子・助教	明治安田厚生事業団	代表	運動を習慣化する動機付け方法の探索 ～2015年12月義務化ストレスチェックから見えるストレス状況と運動習慣～
阿比留教生 ・准教授	小野薬品工業株式会社、 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 (分担)		免疫チェックポイント阻害薬ニボルマブが誘発する 1 型糖尿病、間質性肺疾患の発症に関連する原因遺伝子多型・変異の探索的研究

## その他

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生 ・准教授	もしも長崎が日本の中心だったなら ダイエット！「肥満大国長崎」	NHK 長崎放送	2017/2/17	長崎の食文化や生活習慣が肥満に大きく関係している事等を一般市民と体験しながら打開策を導きだしていった。
阿比留教生 ・准教授	ストップCKD！	長崎市健康づくり課 -NEWS LETTER-	2017/3	糖尿病を合併した患者のCKD重症化予防をテーマにはなした。
阿比留教生 ・准教授	新たながん免疫療法はここに注意 抗PD-1 抗体投与後の有害事象を解析	Medical Tribune	2017/6	抗腫瘍効果をもたらす免疫チェックポイント阻害薬が注目されているがその有害事象(irAE)にも注目が必要と解説した。
阿比留教生 ・准教授	距離の遠さを信頼関係で埋め合い離島の糖尿病診療レベルの向上を牽引	Doctor's eye Special	2017/7	長崎ならではの糖尿病治療の地域格差を埋めるために情報共有と連携体制が必要だと話した。
阿比留教生 ・准教授	特集「日本人の糖尿病リスク“ちょっと太め”が境界線」	Doctor's eye	2017/7	日本人の2型糖尿病リスクとBMIの関係を話した。

○特筆すべき事項

- ①糖尿病啓発公開講座「スマイルライフ」を年2回開催し講演や指導を行った
- ②長崎県小児糖尿病療育サマーキャンプを毎年1回開催し患児との交流を深めている